

# 地域の一体感で『協力は強力なり』 ～第3回小泉潟クリーンアップ～

水土里レポーター 安養寺文隆  
(新城川土地改良区事務局長)

秋田市の北部に位置する金足地区に、小泉潟公園があります。そこで行われたクリーンアップの模様をご紹介させて頂きます。

小泉潟公園は、テニスコート場などの運動施設、バーベキューなどをを行う多目的広場、秋田県で初めての本格的林泉廻遊式日本庭園の水心苑、毎年6月中旬が見頃になる菖蒲苑、秋田の歴史がわかる県立博物館などがあり、地域内外を問わず、人々の憩いの場となっております。

その中でも小泉潟公園の顔である、男潟、女潟は地域住民の生活にとって大切な役割を担っている重要な施設であります。

昭和30年代には男潟で「じゅんさい」が収穫でき、水も飲めるほどキレイだったそうですが、農村の都市化、混住化に伴い水質の悪化やゴミの不法投棄が目立つようになってしまいました。そんな中、「地域の宝を復活！」させるため、金足地区振興会を中心に、新城川土地改良区、公園管理事務所、隣接した町内会とタッグを組み『小泉潟をキレイにする会』を発足することができ、クリーンアップ活動を行う事になりました。

第1回目のクリーンアップでは、不法投棄された粗大ゴミなど軽トラック約20台分のゴミが回収されました。第2回目は潟の水位を低くし、湖底に降りて作業を行う事ができ、隅々までキレイにすることが出来ました。2回目からは地元の学校の金足農業高校、秋田北中学校、金足西小学校の皆さんにも協力していただき、約300名の参加人数を集めることができました。

そして今年は6月29日(日)午前6時から小雨の中、実施いたしました。昨年に引き続き町内会や各種団体、地元の学校の生徒達にも協力して頂き、昨年を上回る320名の参加を頂くことが出来ました。回収されたゴミは回を重ねるごとに少なくなってきており、活動による成果かなと感じております。今後も関係団体や地域の協力を頂きながら、毎年6月最終日曜日を開催日とし、クリーンアップを継続していき、重ねて潟の水質改善にも努めていきたいと思います。

「地域の一体感で地域を守る」!! 地域住民で心をつなぐクリーンアップ活動により個の力は弱いけど、個々が協力しあえば強い力になる事を実感することができました。

最期に誇れる地域を目指し土地改良区も邁進してまいります。

